

# スパルタ恋愛実践塾 第1話

こんにちは、このはなさくやです。

わたしは今、パートナーがほしいシングルの女性、パートナーがいらっしゃる方で、恋人やダンナ様との関係をよりよいものにしたいと望む方に対して、個別カウンセリングやセミナーや各種教材を提供させていただいているのですが、

その中でも、ものすごい結果を出しているものが、ひとつあります。

わたし自身この方法で、現在の夫から「生まれ変わってもまた結婚しよう」とプロポーズされ、幸せな結婚生活を送っていますし、この方法をお伝えした方たちは、これまでのサポートとは比べ物にならないくらい、大きな結果を出すことができました。

で、今回は、そのメソッドを実践していく特別な個別指導塾のご案内をさせていただきます。

この塾の名前は「スパルタ恋愛実践塾」といいます。

私から個別指導をさせていただきますので興味のある方はぜひこの音声を聴いてみてください。

そして、ピンときた方はぜひ説明会にお越しください。

もともとわたしはカウンセラーとして、これまでの20年間で、のべ1万人の恋愛や結婚に悩む女性のご相談にのってきました。

この1万人の方々とは、主に、一回のみの単発カウンセリング、または3ヶ月～半年の継続サポートを通じて関わらせていただいていたのですが、

その中でも、特別に深いご縁をいただいた30の方に、1年間の個別集中のスパルタなサポートをさせていただいてきました。

その30の方々とは、全員、ご本人が望まれる結果を手に入れました。

たとえば、いつも友達どまり、片思い続きで、44歳になるまで一度も男性とおつきあいをしたことがなかった方に初めて恋人ができたり。

あるいは、彼ができて最初は盛り上がりつつも、すぐに連絡がこなくなる、浮気をされるなど、大切にしてもらえないつらい恋愛ばかりを繰り返してきた女性。

こういった方々が、それまでとはまったくちがうタイプの、大切にしてくれる男性とおつきあいがはじまったり。

そして、そのうちの6人は、婚約または結婚をされました。

わたし以外にも、恋愛や結婚に関するカウンセリングやコーチングをされる方はたくさんいらっしゃいますが、これは非常に短期間で大きな結果が出たケースのようで、まわりから、かなり不思議に思われてきました。

というのも、わたしがクライアントに教えているやり方では、多くのカウンセラーやコーチの方が、うまくいくとは思ってないからなんですね。

実際に、彼らにわたしのやり方を説明すると、「そんなんでうまくいくわけがないじゃないですか？」と苦笑いされてしまうんですね。

だからこれまでいろんな人に、「なんでそんなに結果が出るんですか？その秘密を教えてください。」と言われてきたのですが、それじゃあということで、せっかく教えても、笑われるばかりで結局は信じてもらえなかったもので、わたしもイヤになっちゃいましたし、もう何年も断ってきて、教えるのもやめてしまいました。

ただ、わたしが他の人に比べてかなり複雑なことを教えているかということと全然そんなことはないですし、やってもらっていること自体、なんら難しいことではないんですね。

たとえば、さっきお伝えしたような、44歳になるまで一度も男性とおつきあいをしたことがなかった女性でも、このやり方で、「つきあおう」と言ってくれるカレもできちゃいましたし、何年も報われない恋愛ばかりを繰り返してきた女性でも、ほんとうに大切にしてくれる男性を引き寄せることもできちゃったんですね。実際、結婚しちゃった人もいますしね。

わたしがこのやり方を教えた人は、2～3か月のうちに、男性から、個人的に食事に誘われたり、日常的にもLINEやメールでひんぱんにやりとりをするよ

うになったりしていて、半年～一年以内におつきあいが始まっています。中には婚約や結婚をされた方もいらっしゃいます。

で、数えるのもめんどくさいのでやめちゃったんですが、それまで男性と一度も手をつないだことすらなかった女性が、初めてデートで手をつないだり、デート中に何の気なしに「コレ欲しい」とポロッと買ったものを、次のデートで彼がサプライズでプレゼントしてくれたり、そういう例は数え切れなくらいありますね。

あとはですね、はじめてできた彼が遠距離恋愛で、おつきあいがちゃんとつづくか不安だったけれども、わたしがお教えしたやり方を実践していただいたところ、彼が大阪から東京まで毎月会いに来てくれるようになったり、中には、海外、この方の場合は、カナダと日本の遠距離だったんですけれども、半年に一回、彼が会いに来てくれるようになって、ご家族にも紹介したりと、そういう方もいらっしゃいますね。

つまり、遠距離だからとか、そういうのは一切関係なく、自分に本当にあったパートナー、言ってみれば「ソウルメイト」ですね。そういう「ソウルメイト」をたとえ地球の裏側からだろうと引き寄せることができると。これは結構とんでもないことなんです。

このやり方は、だれでもやればやるほど本当に自分にあつたパートナーと出会え、お互いを尊敬しあえる対等で幸せなおつきあいができるというものなんです。これを限られた人にだけ教えて、あまりたくさんの人にはずっと教えてこなかった理由は、これはわたし自身にとってもとても大切に特別なノウハウだったからです。

でも、だからといって、複雑な方法かと言うと、そういうわけではありません。ほんとうに、簡単に、だれにでもできるものなんです。

わたし自身もこの方法で、今の夫を、地球の裏側のオーストラリアから引き寄せました。

そして、わたしがサポートしたクライアントさんたちも、さっきも言ったような、たとえば44歳まで、一対一のおつきあいを一度もしたことがなかった女性にカレができてしまいましたし、

また、恋愛経験が少ない人や、おつきあいをしている、あまり幸せな恋愛は

してこなかった人たちが、大切にしてくれる男性と出会い、婚約や結婚をしました。

恋愛・結婚・パートナーシップを扱うカウンセラーとしては、常識を超えた、かなり成功率の高いやり方なんです。

これを、今回は本邦初公開ということで、すべて、あなたに、ご提供していきたいと思えます。

この音声は、今まで聞いたことがないようなものだと思いますので、最後まで、一語一句逃さないような気持ちで、ぜひ楽しんで聞いてください。

また、音声を聴いて、ピンときた方は、ぜひ説明会にお越しください。

最初に、わたしのことをまったくご存じない方もいらっしゃると思いますので、簡単に自己紹介させていただきますと、元々わたしは、今のカウンセラーという仕事を始める前は、外資系の会社に勤める、会社員をしていたんです。育った家庭も、父親がとても支配的な人で、母を大切にしないどころか身体的にも精神的にも暴力をふるい、母はそれをガマンし続けるだけで何も行動しない。かといって、父に対しては何も言えない割には、娘であるわたしの前では愚痴を吐くのがやめられないという、パートナーシップの悪い見本ばかり、これでもかっていうくらい、ず〜っと見て育ちました。

今から思えば、「男性に大切にしてもらえない報われない自己犠牲的な関係を一生つづけるにはどうしたらいいか？」っていう長期間の集中合宿セミナーに参加したようなもんです（笑）

いやもう、ホント、今思い出しても、キツかったです（笑）

まあ、そんなわけで、わたしは実家にいるのがイヤで、大学を卒業して就職したらすぐにひとり暮らしを始めました。

これでやっと自由の身になれたと思いきや、どっこい、生きる糧を得るためのよりどころだった会社では、一部の先輩からのかなり陰湿なイジメに遭いました。

居場所がない思いをしましたし、そんな状態でしたから、男性とおつきあいを

したらしたで、カレ中心になってしまって、大切にしてもらえない関係ばかり繰り返してましたね。

自己肯定感も低かったですし、人との対等な人間関係の築き方を知らなかったんです。

そんなこんなで、会社の人間関係も恋愛も苦しかった状態の中、20代の終わりがごろカウンセリングというものに出会ったんですが、そこではじめて、ありのままの自分をそのまま受け止めてもらえるという体験をしました。

それが転機になって、ありのままの自分を肯定すること、自分を大切にすることも、少しずつできるようになりました。

異性とのおつきあいも、それまでのような自分だけが一方的にガマンをする関係ではなく、お互いを大切にしあえる、対等で居心地の良い関係を築けるようになってきたんですね。

そういう経緯があり、わたし自身、カウンセリングに人生を救われましたんで、自分もカウンセラーになりたいと思うようになり、勉強を始めました。カウンセリングにもいろんな分野があり、いろんなものを扱うんですが、わたしが専門分野として選んだのは、やはり男女関係に特化したカウンセリングでした。

そして30歳を過ぎたころに、会社員をしながらの週末カウンセラーとして活動をはじめ、その後独立し、合計20年。

気がつけば1万件を超える男女の問題に関するカウンセリングをしていました。

これまでの活動を振り返ると、わたしがやってきたのは、かつての自分を救うような仕事でした。

そして、これは、これからも続けていくと思います。

たとえば、自己肯定感が低くて、自分の女性としての価値に自信が持てない人。

男性から女性としてみてもらえない人。

おつきあいをしても自分ばかりが一方的にガマンをすることで関係をつなぎとめるような、いわゆる「都合のいい女」をやってしまう人。

こういった人たちに、自分に対する健全な自尊心を取り戻すお手伝いをしてき

ました。

あとは、男性の扱い方ですよ。

こういうふうにすると男性はあなたを大切にしなくなっちゃいますよ。

逆にこういうふうにすると、男性はあなたを大切にしたいくなりますよ。

長続きするパートナーシップって、こうやって築くんですよ。

こういう男性とは絶対に関わっちゃダメですよ。

こういうメンタリティーを持っていると、こういうタイプの男性に惹かれていきがちだから、

要注意ですよっていう具合で、男女関係のことならなんでもこい、みたいな感じでしょうかね。

まあ、もともとわたし自身が自己肯定感が低くて、男性との対等な関係を築くことがニガテだった過去がありますから、どういう瞬間に、女性の見捨てられ不安スイッチが押されて、カレをつなぎ止めるために自分の価値を投げ捨てる自己犠牲モードに入るのかとか、手に取るようにわかってしまうんですね。

あとはそういう女性達が、どんなことをきっかけとして、健全な自尊心を取り戻していくのか、とか。

ま、ある意味自分が人体実験してきた分野ですしね....

まあ、カウンセリングって一対一の真剣勝負ですから、これまで夢中で突っ走ってききましたが、気がつくとき、先ほどもお話ししたとおり、20年で1万件を超える恋愛や結婚の問題解決のお手伝いをしてきたっていう感じになってましたね。

そういったノウハウとか経験を活かして、いまはとくに、30代後半、40代になってもパートナーができない女性や、パートナーはできるけれど大切にしてもらえない関係ばかり繰り返してしまう女性に向けて、個別カウンセリングやセミナーを提供しています。

今日は、今わたしがカウンセリングを通じて提供しているノウハウの中のひとつをご紹介しますと思うんですけども、たぶん、恋愛関係を扱うカウンセラーやコーチの中でも、問題解決ベースで見たら日本一に近いかもしれないなと思ってまして、ま、実際に同業他社と比べたわけではありませんので本当のところはわからないのですが、もしかしたら日本一かな、と勝手に思っています。

ただ、これは私がレベルが高いというよりも、通常のカウンセリングやコーチングでは、クライアントさんが前向きになったり、トラウマを解放して楽になったりするところまではサポートできても、本当にパートナーができるところまでは援助できない、という感じなんです。

それってわたしに言わせると、男女関係に関する勉強量が圧倒的に足りてないだけなんです。

ここでいう勉強量とは、最新の心理学や男女関係の理論やデータを学ぶことだけではありません。実際にクライアントさんと向き合った臨床経験や時間も含めて、です。

たとえばジョン・グレイ博士やチャック・スペザーノ博士やルールズの理論を学んだから「あなたはこうすればいいですよ」と簡単に言う人がいますけれども、私からするとそれはまだスタートラインにも立っていません。

机の上の勉強と、恋愛やパートナーシップの現実とは全く違う事が多々あります。一人ひとり指紋が違うように、クライアントさんおひとりおひとり、みんなちがいますからね。

「ソウルメイトと出会う」と口で言うのは簡単ですが、そこに至るには失敗はつきものです。

そして、それを支援する立場としては、相当の勉強量と覚悟を持ってコミットしないと絶対にできないんですよ。

多くの人にはその2つが欠けているんだと思います。

だから、専門家を名乗っているのに、実際のところはパートナーシップオンチと言いますか、男女関係オンチと言いますか。

ただここを癒すだけ。ラクになりました〜で終わっちゃってるんですよ。それって、ただのその場しのぎにしかすぎませんよね。

そんなわけで、同業のカウンセラーやコーチの方の多くは、クライアントさんにパートナーが本当にできるとは確信していないし、ほとんどの人はそこまではやってないんです。ほんとうにパートナーができるとは確信できていないからやらないんです。

これは別の話ですが、  
まあコレを言うと、また同業者の悪口に聞こえてしまうかもしれませんが、  
カウンセラーやコーチの方で、生きるのがラクになるとか、仕事の間人間関係がラクになるとか、問題の解決とか、目標達成するとか、そういう一般のこと、つまり男女関係以外の分野に関してはすばらしい実績を上げていらっしゃる方がたくさんいらっしゃいます。

こういった大勢のクライアントさんを助け、慕われていらっしゃるような方が、ご自身のパートナーシップ、旦那様や奥様、彼氏さん、彼女さんとの関係がうまくいかない、あるいはそれ以前にパートナーができないという方、  
実は結構いらっしゃるんです。  
それでわたしのところにご相談にいらっしゃるんですね。

中には、ご自身の職業上のプライドもおありなんでしょうね、偽名でお申し込みになる方もいらっしゃいます。まあ、クライアントの意思を尊重しますんで、深くは追求しませんけどね。

そんなわけで、同業のカウンセラーやコーチの方の多くは、クライアントさんにパートナーが本当にできるとは確信してはいませんし、ほとんどの人はそこまではやってないからなんです。ほんとうにパートナーができるとは確信できていないからやらないだけなんです。  
リスクを取らない、いや、取れないんでしょうね。

そんな中で、私自身の実績をもう一度繰り返してお伝えしますが、  
わたし自身も幸せな夫婦関係を築いていますし、これまでにサポートしてきた方で、いままで一度も男性とつきあったことがない方でも、「先生、つきあおうって言われました！」と目をきらきらさせて報告してくださっています。

そしてそれは、一回や二回の話ではないんです。  
途中でめんどくさくなって数えるのをやめてしまったのですが、お客様の声のページを今クリックしてみたら、そういう話、100件以上載ってましたね(笑)



これは業界の水準からすればかなり驚異的なことではないかと思っています。

正直に言いますと、この音声を公開するのは、最初はかなり嫌だったんです。たぶんたくさん真似されてしまうでしょうし、ノウハウを思いっきり盗まれていくだろうなど。

そしてなにより簡単ですし、よほど男性と関わるのが生理的にムリ、というのでなければ、本当に半年くらいで、大切にしてくれる人からつきあおうっていってもらえると思いますんで。ただ何回も繰り返しますが、この方法は魔法ではないので、自分で努力することは必要です。

私自身はかなり苦勞して手に入れたものを簡単に盗まれるというのは、少し抵抗がありましたが、今回は、いろんな思いがあるので公開することにしました。

で、これは別に私だからできたとか、あるいは、そのクライアントさんが美人だったからとか、スタイルがいい人だからうまくいったんだとか思われてしまうかもしれないんですが、全然そんなことはないんです。

というのも、私は10年くらい前に、ある女性のサポートを集中的にさせていただいていた時期があったんですが...

その方が初めてわたしのところに來られた時は59歳。還暦の一步手前でした。

その方、大学生のころからおつきあいしていた彼がいらっしゃって、双方の親公認で、社会人になって2~3年働いて、ちょっと落ち着いたら結婚しよう、という話になっていたそうなんです。

そして、彼女も大学を卒業後、OLとして働き始めたんですけど、3年働いて、そろそろ結婚かな？となったところで、彼から婚約破棄を言い渡されたんです。他に好きな女性ができてしまったからと。

彼女にしてみれば青天の霹靂ですよ？「わたしはこの人のお嫁さんになるんだ。」と信じていた人が別の女性を選んでしまったわけですから。

結局、彼の意志は固くて変わらずに、彼女は泣く泣く彼を手放すことになったのですが。

で、ここがまた彼女の立派なところなんですけど、彼女は彼を忘れるために、必死で仕事に打ち込んだんです。入社当時は一般職でしたが、試験を受けて総

合職になり、役職も付きました。

でも、こうやって彼をふっ切るために夢中で仕事に打ち込んでいたら、あっというまに 30 歳を超えてしまったんですね。

今の 30 歳だと、結婚していないことはそんなに珍しくはありませんが、この方の時代は、「ザ・昭和」の価値観で、「女性はクリスマスケーキ」なんて言われていた時代でしたからね。

ものすごいあせってしまったわけですよ。「売れ残りになる」って。

で、あせるとロクなことにならないわけで、あろうことか彼女、妻子持ちの男性と不倫を始めてしまったわけです。

彼女は決してプレイガールっていうタイプなんかでは全然なくて、むしろ一途なタイプなんですね。

で、不倫のご多分にもれず、相手の男性の「妻とはうまくいかないんだ。」っていう言葉を頭っから信じてしまって...

女性としての自分の自信も相当失っていたんでしょう。「こんなわたしでも女として好きになってくれて必要としてくれている。」ってのめり込んじゃって。

そのまま 10 年ちかくもズルズル...

こういう長期間の不倫を、なんと 3 回も繰り返してしまったわけです。

それで 3 回目の不倫が終わってからしばらくして、わたしのことを何かのきっかけで見つけていらっしまったわけなんですね。

もしご本人がきいてたら申し訳ないんですが、最初の頃はもう、彼女、女性としての自尊心がボロボロでしたね。

「わたしの何がいけなかったんでしょう？」ばかり繰り返していて、わたしの定番の「まずは自分を愛しましょう」なんて、とてもじゃないけど言えない状態でしたね。

彼女、それでもその状態から、まずは自分を許し受け入れるところからはじまって、徐々に徐々に自分に対する健全な自尊心を取り戻していった...

そうしたらちゃんと現れましたよ。お相手が。

彼女は 30 歳のころから、「自分はもうトシだから」、「自分の年代の人はみんな結婚しているから、相手なんて見つからない」、「こんな自分を必要としてくれる男性だったら不倫でもかまわない」、「彼はいつかきっと奥さんと別れてくれ

る」ってずっとやってきてしまって、それで50代の終わりまでできてしまったんですよ。

でも、自尊心を取り戻すと、見えてくるんですよ、ちゃんと。

そしてわたしが継続的に支援させていただいて、最終的に彼女はこう言いました。

「さくや先生、自分が何才だろうと、関係ないですよ。50代なら50代なりの、自分に合った相手はいくらでもいるって。今ならわかります。」

そんな彼女が出会ったお相手の男性は、彼女と同年代。何年も前に奥様を亡くされた方でした。彼女は62歳でその方と結婚されました。

もちろん、じゃあどうしてさくやさんは、還暦近い女性で、不倫をくりかえしてきて、一度も結婚したことの無い女性のカウンセリングを引き受けたのかと、疑問に思われる方もいらっしゃるかと思います。

それもきちんとした理由があるのでとでお話しますが、いまお伝えしたいのは、それくらい簡単で、だれでもできるということなんです。

今回は本当に貴重な情報になると思います。  
特に、ずっと報われない恋愛を繰り返してきた方。  
ご自分の「女性としての価値」に自信がなくなってしまった方。  
でもやっぱり自分本当にあったパートナーを見つけたいと心から願われる方。  
ぜひ最後までしっかり聞いていただければと思います。  
そして、ピンときた方は、ぜひ説明会にお申し込みください。

はい、で、まあ、長々と内容を引き延ばすのもよくないですし、変にじらすのもよくないので、さっそく内容に入っていこうと思うのですが、ズバリ、わたしがお伝えしていることは、報われる恋愛の方法なんです。

じゃあその報われる恋愛の方法って何かというと、自分に本当にあった男性と出会って、信頼関係を築き、結婚につなげていくこと、これだけです。  
多くの方は、自分に合った男性との出会い方も知らなければ、信頼関係の築き方も知らないので困ってるんですよ。

あなたはもう痛いほど身に染みていらっしゃるかもしれませんが、これらを知らなければ、恋愛が報われることはないですよ。

まあ、わたしはカウンセラーですから、基本的に、他のカウンセラーさんと同じように、ご相談者さんのお話に耳を傾けて、時にアドバイスや提案をしたり、問題解決のお手伝いをする、まあおそらく、いまあなたが想像しているであろうごくごく一般的なカウンセラーさんと同じようなことをしています。

ただ、私がやっているノウハウにはちょっとコツがあります。そうじゃないと、他の同業の恋愛や婚活を扱うカウンセラーやコーチの方と同じくらいしか結果を出すことはできないんです。言ってみれば、ほかの人とは違うやり方でやっているということなんです。

その同業の、恋愛や婚活を扱うカウンセラーやコーチの方の多くは、なんでしようね.....

まあ、わたしもその中の一人と言えればひとりではあるんですが、たとえば、過去に、恋愛がうまくいかなくて、好きな人に振り向いてもらえなかったり、裏切られたりとかで、ボロボロに傷ついた経験がある。それがきっかけで自分の内面に向き合うようになる。そして、いろんな心理学の本を読んだり、カウンセリングやセラピーを受けたりして、なぜ自分の恋愛がうまくいかなかったか理解して、ラクになった。ラクになったら今度は、かつての自分と同じように恋愛がうまくいかなくて苦しんでいる人を助けたいと思うようになり、勉強して、カウンセラーやコーチの資格を取った。そしてご相談者さんのお話をお聴きしてアドバイスしている。こういう方がほとんどだと思います。

今わたしの話をきいてくださっているあなたも、もしかしたら、そういったカウンセラーさんやコーチの方のブログを読んだり、セミナーやカウンセリングを受けたりなさっているかもしれません。

でも、そういうカウンセラーやコーチの方の多くが、どちらかというと「自分を見つめる」系、たとえば、過去のトラウマを癒やすだとか、両親を許す、みたいな、自分の内面をいじるだけで完結してしまったり、あとは、多少ベクトルが外向きにはなっても、男性心理と女性心理の違いを理解する、みたいな、座学だけでおわってしまうことがほとんどではないでしょうか？

実際にパートナーと出会うための行動を起こして、それにたいして逐次フィードバックがもらえる、そういうところって、ほとんどないんじゃないでしょうかね。

これを英語の勉強に置き換えると、テキスト読んで単語や文法やフレーズを暗記はするけれど、実際に外国人の方と会話の練習をしてはいない状態です。これだと、多少 TOEIC の点数をあげるくらいはできても、英語を使って自由自在に会話できるレベルにはいつまでたってもならない、というのに近い感じでしょうか。

そういう経験をされた方は、

「どうせカウンセラーもコーチも、みんな一緒でしょ？」

「ただ話を聞いてくるだけでしょ？」

「あとは、「こうすればモテる」系のノウハウをちょこっと教えてくれる程度でしょ？」

「わたしがホントにパートナーを見つけられるところまでは、サポートしてくれないんじゃないの？」

と、思ってしまうのではないかなとおもいます。

その気持ちは本当によく分かります。

しょせんカウンセラーなんて、話を聞いて、気休めを言って、本に書いてあることを偉そうにいうだけ。

座学で男女の心理とか恋愛の法則とかは教えてくれるけど、そこから先は、自分ひとりで頑張りなさい、出会うための行動しなさいってなるんだよね？

パートナーができるかできないか、あとはあなた次第です、とか。

こんなイメージ持ってませんか？

そして、「出会いのための活動って言っても、インターネットのお見合いサイトに登録するとか、友だちに頼んで合コンセットアップしてもらおうとか、婚活パーティーに顔を出すとか、それでもダメなら、高い入会金払って、結婚相談所に申し込むとか。そんな感じだよね？」って思いませんか？

もし、そう思っているなら、不安を感じているはずですよ。

これもわたしの経験則ですが、

実際のところ、恋愛や婚活のことをやっているカウンセラーやコーチの方が 100 人いたとしたら、クライアントさんに本当にパートナーができるまでガッチリ

サポートしきる力がある人は、1人2人いるかどうかぐらいでしょうね。  
残りの98人ぐらいは、ビミョ～だな～っていう感じだと思います。

ご本人がかつて同じように恋愛で苦しんできた。昔の自分のような人を助けた  
い。だからカウンセラーになりました、コーチになりました。

こういう方は多いです。

人助けをしたいという情熱が人一倍あるんですよ。

でも、情熱があるということと、実際に本当に効果的なサポートが出来るかど  
うかは、別の話ですからね。

もちろん統計を取ったわけではないので、あくまでも私の感じる範囲の印象な  
んですが、私の知る限りではほとんどのカウンセラーさんやコーチの方は、こ  
のぐらいのレベルか、それ以下で、なかなかクライアントさんに思うような結  
果を出させてあげられていないのではないかなとおもいます。

でも、わたしのところでは、さきほどもお伝えしたように、1年間の集中スパル  
タサポートをさせていただいた30人の受講生が、全員望む結果を得ていて、そ  
のうち6人が婚約ないし結婚をしています。で、彼女たちは別に、大枚はたい  
て結婚相談所に入会したりはしていませんよ？

ヒマさえあれば毎週のように婚活パーティーに行ったり合コンに行ったりもし  
ていないです。

それでも、自分に本当に合った男性に出会っているんです。

もちろん、わたしのクライアントさんの中にも、結婚相談所や婚活パーティー  
や合コンなどを出会いのきっかけとして利用された方はいらっしゃいますよ？

でも、正しい努力も準備もしないで、そういうものを利用したとしても、  
絶対に結果は出ません。

それに加え、さっきの例をもう一度繰り返しますが、  
20代半ばで婚約破棄を経験して以来、自分の女性としての価値に自信を失い、  
誰からも求められないよりはマシと、不倫に3回も足を突っ込んで、  
ズルズルと50代を迎え、これじゃダメだっていうんで、還暦一步手前でわた  
しのところにきた女性が、たった1年ちょっとで、本当に自分にあったパートナ  
ーと出会っておつきあいが始まって、62歳で結婚しちゃってますから、たぶん

初めて聞いた人には、わたしのやり方は、もう何がなんだかわからないという状態になると思います。

で、だんだんと内容に入っていこうと思うんですが、そうですね、どこから説明すればいいのかな。えっとまず、最初からお話しますと、私自身、もともと超がつくほどの恋愛ベタで、人体実験みたいな感じで試行錯誤を繰り返してきたのはさっきもお話しした通りです。

そして、最終的に今の夫と出会って幸せなパートナーシップを手に入れることができたわけですが、その過程で役に立ったことを、ご縁のあった30人の方たちにお伝えしてきたんです。

彼女たちには、対面やスカイプでの一对一の個人カウンセリングや、セミナーやワークショップを通じてノウハウを伝え、そのノウハウを実践した結果報告に対してその都度フィードバックをする、ということが続けました。

そうしたら半年くらいで全員が男性から個人的に食事に誘われるようになったんです。44歳になるまで、一度も男性とお付き合いしたことがなかった女性も含めて。そのうち6人が、その後婚約なり結婚までこぎつけたと。

私がお伝えするやり方でやると、実際、たとえ出会った男性と恋愛に発展しなかったとしても、それを理由に自分イジメをしてしまうということをやらなくなりますから、精神的ダメージになりにくいんですね。うまくいかなかったことが自分をいじめる材料ではなく、次の出会いのための学びとしてご本人の中に蓄積されていくだけなので、出会いを重ねるごとに、よりステキな相手と出会えますし、失敗を重ねれば重ねるほど、理想のパートナーに近づくことができます。

で、結婚なさった方の中には、離婚してひとりでお子さんを育てていた、40代のシングルマザーの方もいらっしゃって、この方、いつも自分のことを「わたしなんてアラフォーでバツイチコモチッチだし」って自嘲気味に言ってたんですね。その彼女が、彼女だけを見てくれて、お子さんも含めて丸ごと彼女を受け入れて大切にしてくれる男性と出会って結婚しちゃったもんですから、自分で言うのもなんですが、これはすごいなと。こんなに効果があるんだって自分でも驚いたんですね。

そこで、ちょっと話が戻るんですが、なんでその還暦一步手前の女性で、長いこと不倫をくりかえしていた方のカウンセリングをお引き受けしたかと言うと、この方、59歳じゃないですか。だから世間の目からすると、もう還暦も手前

なのに、まだ女を捨てきれないのか、あきらめがわるい、かつこ悪い、とみられてもおかしくないですよ？でも彼女は、そういった世間の目を乗り越えて、わたしのところにカウンセリングに来てくださった。自分の人生を取り戻すために。その思いに応えたいと思ったからなんですね。

まあ、わたし自身、実は20代のときに、同じように結婚を約束していた彼と別れてしまったという経験もしてますし、まあ、わたしの場合は、彼に別の女性ができただけではなくて、仕事もものすごく大変になって、残業続きで週に3日か4日、会社に泊るのが当たり前、土日も出勤みたいな、そういう状態になっちゃって、まあ、今風に言えばブラック企業っていうんでしょうか？そういうところにつとめちゃったもんだから、彼もわたしと会ったり連絡を取る時間すら作れないのに罪悪感を感じてつらくなっちゃったんでしょうね、ある日、ひさびさに彼から連絡が来て会おうって呼びだされたと思ったら、いきなり「別れよう」って言われて。もう、取りつく島もなかったんですよ。

わたしは彼の支えになりたかったけど、それすらも重たかったみたいで、いきなりつきはなされたようになっちゃって、もう途方に暮れて、抜け殻みたいになっちゃいましたよ。

でも、わたしの場合は、幸い、まわりの友だちや、その頃お世話になっていたカウンセラーの先生の助けのおかげで、なんとか立ちあがることもできました。でも、もしその人たちの助けがなかったら、この方と同じ道を歩んでいたかもしれないなって思ったんですよ。

まあ、この方は、わたしのところにいらっしゃったときすでに59歳になられていたので、新しいパートナーも、可能であればもちろん見つけたいとはおっしゃっていましたが、年齢が年齢だけに、期待してはいなかったみたいなんですね。

それよりもとにかく、30年近く繰り返してきた不倫でドロドロに染み付いてしまった執着心や自己嫌悪から自由になりたい、こころに負ってしまったキズを癒やしたい。もう一度自分を好きになりたい。胸はってお天道様の下を歩きたいと。

そんなことをおっしゃっていました。

まあ、そんな感じでしたので、じゃあ、どこまでやれるかわからないけど、この方が女性としての健全な自尊心を取り戻すためのご相談に乗らせていただきましょうってなったんですよ。

で、この方、わたしのところにいらっしゃるまでに、いろんなところ行かれた



ようなんですね。

たとえば、ヒプノセラピー、とくに前世療法ですね。

自分がこれだけ男性に裏切られ続けたのは、過去世できっと罪を犯したかなにかで、今世つぐなうべきカルマがあるのかもしれないと。

で、それまでかかわった不倫相手やその相手の奥さんたちとの関係なんかも、前世療法では見てもらったけど、なんかこじつけっぽかったのと、あとは、「前世でわたしたちはこういう関係があったから、だから今世はこういう関係になったのね。」って、一応頭では納得したけど、「だから何なの？」っていう感じでちっとも解決にはならなかったんですって。

ま、前世とか生まれ変わりって、なんかこう、言ったもん勝ちみたいなところ、あるでしょ？

だから、ヒプノセラピーはヒプノセラピーで否定はしないけど、過去を理解して納得するためには役には立っても、そこから先の未来を切り拓くためのツールとして使うにはちょっと厳しいかな、と。

あとはこの方、新興宗教にも一時期入っちゃったとかで、そのころはもう無我夢中でとにかく苦しいのをなんとかしたい、ラクになりたいって、もう、わらをもつかむ思いだったんでしょうね。

でもね～、そこでも最初のうちは親身になって話をきいてもらって、いろいろアドバイスもしてもらったようなんですけど、親切にしてもらえるのは最初のうちで、しばらくすると、やれ新しい人を連れてこいがはじまっちゃったそうです。要は、勧誘してきなさいってことですよね。

あとはお布施払いなさい、徳を積ませていただきなさいって、とにかくお金がかかるわ、かかるわ...

徳を積むと称して、お金をジャンジャン出させられる。

そうやってお金を出させられることについて、「ありがたいと思いなさい。」って感謝を要求される。

お金を出させられて、感謝しなさいって、なんなんでしょうね？

それどころか、ムリに人を勧誘しなきゃいけないくて、友だちもなくなりますし。

あとは、宗教じゃなくて、スピリチュアルにも、ちょっと「アレ～？」っていうのがありますよね。そういうのに限って、人生のどん底にいるときは、ものすごく説得力あったりするんですよね。

「宗教法人」のタイトルがついてないだけの、実質新興宗教と変わらないもの。

そのグループのトップが教祖様化しちやってるのとかありますよね。

そして、心理療法系。セラピーですね。潜在意識がどうのってほじくる系のヤツ。まあ、わたしもセラピーやりますんで、あんまり悪くは言えないんですけど、セラピーってたしかにラクにはなるんですよね。ラクにはなるんですけど、でも、そこでとまっちゃって、未来を創り出す具体的な行動までにはいたらないんで、結局現実はかわらなかつた。

そんなふうに、彼女、いろいろ探しているうちに、たまたまわたしのブログを見つけて興味を引かれて、ブログの過去記事を全部一気に読みしちやっったそうなんです。

そしてブログからリンクで飛べる、過去にわたしのセッションを受けてくださったクライアントさんたちの体験談集を読んでいるうちに、自分もカウンセリング受けてみようという気持ちになったんだそうです。

彼女は、わたしについて、フワフワした、頭の中がお花畑で蝶々が飛んでいる現実逃避型カウンセラーではなさそうだし、歯に衣着せず地に足のついたことをズバツといってくれそうだし、そこがいいと思ってくれたようです。

それで一度対面カウンセリングにお見えになって、その後、ちょこちょこ数カ月おきに不定期で受けられるようになり、だんだんこころの傷も癒えてきたんですね。

そして、こころの傷が癒えるにつれて、新しい出会いに意欲的になりました。女性の価値って、容姿や年齢じゃないんだ、本当に望めば、50代には50代の、60代には60代の、自分に合った相手との出会いは必ずあるはず。彼女はそう確信するようになりました。

彼女は、「やっぱりわたしは理想のパートナーと出会いたいです。」とおっしゃいました。

それで、一年間コミットして、毎月一回継続してカウンセリングを受けるという流れになったわけです。

今度は単にこころの傷を癒やすだけではなく、新しい出会いに一步踏み出すことが目的になりました。

一年間コミットして毎月一回カウンセリングを受け続けていただく中で、単に毎月カウンセリングで気持ちを吐き出してスッキリするだけでは現実は変わりませんから、毎回宿題をお出ししてコツコツ行動していただいたわけですよ。

そしてコツコツ行動をつづけていただきながら、それに対して、フィードバックをつづけたんですね。

やっぱり、現状を変えるには、コツコツ行動を続けることと、それに対してフィードバックを受け続けること。

そしてそのフィードバックをもとに、さらにコツコツと行動をし続けること。

その連続しかなかったんですね。

地味ではありますが、これが一番堅実な、成功への近道なんです。

巷で良いといわれているセラピーも過去をほじるだけで現実は変わらない。スピリチュアルも一周だけふわ〜っと気持ちよくなるけれどやっぱり現実逃避になってしまう。新興宗教は論外。削って削って最終ラインまでいったときにのこったのが、毎月一回継続的にカウンセリングをつづけて、それと同時に具体的な行動目標をたてて、実際に行動して、行動した結果に対してフィードバックを受ける。

そのくりかえししかなかったと。

で、このシンプルなやり方を愚直につづけた結果、同年代の、彼女に本当にぴったりな方と出会われて、62歳で結婚されたんですね。

まあ当たり前前なんですけど、まったく自分に自信がなかった方が、自信を取り戻して、ちょっとずつ行動できるようになって、自分に合った男性との出会いをつかんでいくプロセスを見守るのは、本当にうれしいと言いますか、うれしいなんていう月並みな言葉では済まないですね。もう、カウンセラー冥利に尽きるとしか言いようがないですね。

まあ、わたし、この通りの性格ですから、時には厳しいこともビシビシ言いましたけど、こんなふうにガッツリかかわらせていただくことで、彼女、悲しい運命に翻弄されるだけの無力な被害者から、自分の手で望む人生を力強く創り出す主人公へと大変身されましたね。

でもわたしも、最初から自信があったわけではなかったですし、また彼女自身、ご年齢がご年齢でしたから、新しいパートナーとの出会いとか、最初はそんなに期待はしてなかったんですよ。

過去の執着とか未練をスッキリ手放して、ココロがラクになって、ちょっとでも自分のことを好きになれればいいかなくらいで。

しかし、アドバイスにもとづいて、愚直に努力し続けたおかげで、彼女は、自分に対する自信を取り戻ただけでなく、出会いのための行動を自分から積極的にとれるようになったんですよ。

「これまでず〜っと、わたしの年ではみなさん既婚者ばかり、出会いがない、出会いがないって思ってたけど、考えてみたらおかしな話ですよ。わたし自身、この年まで未婚でしたし、同じようにこれまでにいいご縁がなくて自分も未婚なんだっていう男性だっていらっしゃいますし、離婚した方とか、奥様を亡くされておひとりになられた方とか、ゴマンといるんですよ。わたしったら、どこ見てたんでしょうねえ〜。」ってコロコロ笑うようになられて。

そんなふうにあっけらか〜んとなられてから、一年くらいで、ホントに結婚しちゃいましたからね。62歳ですよ、62歳。

つまり、対面や Skype で定期的にカウンセリングしていただくだけで、まったく出会いがなかった状態から、自分にぴったりの男性と次から次へと出会えるようになって、最終的には幸せな結婚を手に入れるまでに成長していただけたわけです。

ほかのカウンセリングやセラピーにしても、スピリチュアル系にしても、はたまた宗教にしても。

これだけの速さで結果を出せるものって、この方法以外にないと思うんですよ。

しつこいくらい繰り返しますが、たしかに最初は、ご本人も、そして、カウンセラーである私も、過去への執着をスッキリ手放せて、自分をちょっとでも好きになってラクになれたらいいな〜程度のところから始めたんですよ。

だって、20代半ばで、結婚すると信じていた相手に他に好きな人ができてしまって一方的に別れを宣告され、その彼を恨むでもなく、彼を忘れるために仕事に打ち込んでたらあつというまに30すぎちゃって。

さっきも言いましたが、その時代の30歳と、今の30歳ってまったくちがいますからね。

そして、出会いがなくなってしまうと、声をかけてくるのは不倫願望の既婚者ばかりでしょ？

まあ、他に好きな女性をつくっちゃった元の婚約者さんを恨まないような純粋な方ですから、まあ、普段はわたしもメルマガとかで「妻とは別れるから」なんて既婚男性の言葉を信じる方がバカだって、ケチョンケチョンに書いてはいるけど、実際に対面でカウンセリングを受けに来てくださって、過去を手放したい、自分をちょっとでも好きになりたい、お天道様の下を堂々と歩けるようになりたい、生きててよかったって心から思いたいって、そういう胸の内をお聴きしたらね、そりゃあ、なんとかお力になりたいって思うでしょ？

そして、継続的にサポートさせていただいたら、ご結婚までたどり着いたんですよ。

わたしは本当にうれしかったです。

ただ、重要なポイントなのは、最初から私がお伝えしていたのは、いわゆる普通のカウンセラーのやり方ではなくて、ちょっとしたコツを加えているから、というところなんです。最初からほかの人と違うやり方をしていたというかんじですね。

それでいうと、わたしがお伝えしているやり方は、もちろん一発でうまくいくってことはそうそうないですけど、たとえ最初の数回はうまくいかなかったとしても、それらは次につながる経験値として蓄積されるだけで、心の傷になりにくいというか、そういう意味で、不必要に心理的ストレスがかからないので、クライアントさんも安心して、成功するまで行動し続けられるっていう面もあるんですね。

まあ、どんなことでもそうですが、結局のところ、成功っていうのは、成功するまで行動し続けられた人だけが手にすることができるものですからね。

ふつうは、行動しなければ結果がでないのはわかってはいても、でもやっぱり行動し続けられない。

傷つくことが怖くて行動をやめてしまうっていうところが、どうしてもネックになるでしょ？

傷つくのがこわくないサイボーグみたいな人はそうそういないんで、これはしょうがないんですけど、この面白いやり方でやると、たとえ失敗したとしても、それを理由に自分をいじめたり、心の傷をつくることがないんですよ。

むしろ失敗を繰り返せば繰り返したただけ、次にやってくるもっといい男性との

出会いやおつきあいを育んでいくための糧になるだけ。  
失敗しても失敗しても、いや、失敗すればするほど、その都度ターミネーター  
みたいに、さらに強くなって復活する、みたいな。

普通、どんな出会いでも、自分の方がこの人いいなと思っても、相手は自分に  
興味を示してくれないってことはあるもんです。

それでがっかりする、キズついてしまう、自分に価値がないんだと思ってしまう  
、その結果、さらに行動し続けるのが怖くなる。

そういうバッドサイクルを繰り返して余計出会いから自分を遠ざけてしまうも  
のなんです、わたしがお伝えするやり方に関してはそれがありません。

むしろ逆なんです。

さっきもいった、ターミネーターですよ、ターミネーター。

それどころか、失敗したら失敗したで、その経験が、次に出会う、より本命の  
人との出会いのために活かれますからね。

それを、痩せ我慢してムリヤリそう思いこもうとするんじゃなくて、ごく自然  
に実感できますから、クライアントさんもラクですし、わたし自身、見守って  
いてラクなんです。楽しいです。

それと、このやり方、実は場所も全然関係ないんです。

たとえわたしのいる東京にお越しただけなくても、たとえば、地球の反対側  
のオーストラリアにいても、ヨーロッパにいても、スカイプさえあれば、いつ  
でもカウンセリングは可能ですからね。

まあ、もちろん、人口の差もありますから、東京とか大阪みたいな大都市の方  
が人の数は多いです、地方都市だとか、外国とかですと、もちろん日本の大  
都市に比べて、人口はすくないですよ？

それでも自分に合った人と出会えないってことは無いですよ？

住んでいる場所は全然関係ないです。

見方を変えると、この地球上のどこにいても、運命の人とは出会えるって  
ことなんです。

またわたしのことになってしまいますけど、ウチの夫、イギリス生まれでオー  
ストラリア育ちのイギリス人ですけど、日本とオーストラリアなんて、地球の  
真反対ですからね。

たまたま彼が日本に遊びに来てた時に、共通の友だちの紹介で知り合っ  
て、当

時は、お互い別の人とつきあっていましたし、まあ、タダトモ、「ただの友だち」から始まったんですけどね。

でもまあ、お互いに好感はもっていて、その後、お互いが付き合っていた相手と別れたのがほぼ同じタイミングだったもので、一気に距離が近くなって、つきあうことになったんですけどね。

なので、つきあっていたころはもう、ほぼほぼ完全、遠距離恋愛でしたよ？

それでも、今は昔と違って、国際電話に莫大なお金がかかるわけじゃない、スカイプで無料で電話できてしまいますし、それに最近は、飛行機にしても LCC が何社もありますから、ヘタしたら、国内で遠距離恋愛するより、海外に住んでる相手と遠距離恋愛する方が、交通費もかからないんじゃないですか？

まあ、今年の初めにも、アメリカ人の男性とつきあっていて、彼がアメリカの本社に呼び戻されてアメリカに帰っちゃって、一年くらい遠距離恋愛になって、彼のほうがさみしくなっちゃったんだから、彼女に大急ぎでプロポーズしてアメリカに呼び寄せて結婚して、新生活を始めたっていうクライアントさんもいらっしやいますし、冒頭でお話しした、日本とカナダで遠距離恋愛してゴールインした方、このおふたり、もともと知り合ったのは **Facebook** だったそうです。

共通の友だちがいたんですね。で、その共通の友だちのつながりでご縁ができて、彼が日本に旅行に来た時に、彼女が東京だの横浜だの鎌倉だの案内してあげて、それで彼、彼女をすっかり気に入っちゃって、「ボクはもっと日本のいろんなところに行きたいから」とか口実つくって、半年ごとに彼が彼女を訪ねてくるようになり、最後には結婚したんですよ。

で、これはわたしの持論なんですけど、「出会いがない」というのは目がフシアナな人が言うセリフだと思ってるんです。あるいは出会いはあっても、そのせいかくのご縁を上手に活かさない人がいうセリフのどっちか。

海外遠距離なんて大げさなこと言わなくても、国内でも遠距離カップルいっぱいいますよ？

去年も、札幌在住のクライアントさんで、大分の男性と結婚された方もいらっしやいますしね。

北海道と九州。はじっことはじっこですよ。

あとこれは、仕事が忙しくてなかなか出会い活動が出来ないっていう会社員の方、たとえば、自分は女性ながら管理職なので、責任ある立場にいるからホン

トに忙しい、シングルマザーで働きながら子育てもしてるから忙しい、とか、そういう方に向けて特に強く申し上げたいんですけど、ぶっちゃけね、会社がお休みの土日しか自由になる時間がないっていうケースでも、ぜんっぜん、問題ないんですよ？

ただ、もちろん実際にリアルで会う時間も限られてきますから、そこは賢く時間のやりくりはしなきゃいけません。

でもね、男性ってね、女性をホントに好きになったら、行動しますよ？遠くに住んでても、時間作って会いに来ますからね。あの手この手つかって。自分の方から。しかも彼女の都合に合わせて。

まあ、男性にそこまで行動させるのって、やり方があるんですけどね。

私がこのやり方でクライアントさんにパートナーが出来るお手伝いをしているって小耳にはさんだ人は、みんな間違ってしまうんです。

セラピーとかスピリチュアルとかの本を買ったりセミナーに行って技術を学んで、過去のトラウマだとかカルマを癒すとか、ブロック解除だのストレスケアだの、性格を変えるだの...あとは巷で出ている恋愛ノウハウ本ですよ。いろいろありますよね。

でもそうやっていろいろ手を出しちゃうから、全然結果が出ないんですよ。

わたしがメルマガとかで「マリッジカウンセラー」と名乗っているのは、あれ、はっきりいってダミーなんです。真似されたくないから。

仕組みが分かったら簡単に真似されてしまう。だから何人かに教えて、本当に失敗したなと思っているんです。

すぐにパートナーできちゃったから。正直おしえなきゃよかったなーとおもっています（笑）

ほとんどの人がこれまでの「恋愛カウンセラー」とか「婚活カウンセラー」というイメージで、私のやり方をとらえているから、情報がなくて理解できないと思います。調べようがないから。

でも、ほんと正直言うと、いまの私のノウハウを使わなくても、ちょっと改善すれば、既に婚活をされているアラサー・アラフォーの女性でも、出会うところくらいまではできるんです。カンタンに。



でもそれができていないのは、単純にやり方が悪いからなんです。  
わたしのアメブロには、パートナーがほしいアラサー・アラフォーの女性のかたが、たくさん読者登録していただきますが、そういった方のブログにお邪魔して読んでみると、ちょっとコツを加えれば、この人、あつというまにパートナーできるのにな～、もったいないな～という方がたくさんいます。

私がやっているカウンセリングの、そのキモの部分というか、今はまだ言っていないノウハウとかやり方をこの方たちが今ご自分でやっていることにプラスすると、出会いの確率が10倍20倍になるのになあと。  
そしてそんなに3年も5年10年もダラダラダラダラ婚活しなくても、本当に自分にあった大切にしてくれる男性と出会えるのにな～って。  
多くの人が非常にもったいないことをしているんですね。

でも、だからといってかなり難しいテクニックを使っているかという、全然そういう訳ではなくて、むしろそういうのは最初は全然いららないんです。

なので、テクニックはあったらそれに越したことはないけど、なければないで全然大丈夫。

というのも、さきほどもいったように、還暦の一手手前までずっと独身だった女性にも、パートナーができたからなんです。よく、自分はもう若くないからとかいう人いますけど、何を言ってるんですか？っていうハナシなんですよ、ワタシに言わせれば。

だって、その方、59歳でしたからね。はじめてわたしのところにいらしたときは。

それでも本当に自分にぴったりの彼女だけを大切にしてくれる男性と出会って幸せな結婚をされましたからね。

そういう意味では、自分はもう若くないとか、美人じゃないから自信がないとか、あとは、離婚歴があつて子どもがいるからとか、ホントね、もう、そんなの、ぜんっぜん、関係ないんですよ。

ご本人がムリだって決め付けてるだけで。

というか、いま情報が氾濫しすぎてるんですよ。みなさん、情報に振り回されすぎ。安心したいがために情報を集め続けて、逆に情報にふりまわされる。わざわざ自分で自分を不安にする。

不安から逃げたくて、やらなくていいムダな行動ばかり繰り返す。

ホント、負のスパイラル以外のなにものでもないですよ。

私も一応プロカウンセラーのはしくれですから、いろんな情報をネットや書籍で一生懸命追いかけていますが、それでもおいてかかれているような感じがしますし、いやもう、昨今の情報社会、ホント疲れるなあって思うときが結構あるんです。

本当にやらなきゃいけないことって、ごくごくシンプルなことなんですけどね。

でも、私がお伝えしているようなやり方でのパートナーづくりはだけは、ずっと廃れない気がしてます。絶対廃れないと。いや、絶対というのは、おかしいし、簡単に使うべきではないと思うんですが、これまでの経験上、廃れないと思っています。

今回このモデルを話してもいいなとおもったのは、みんながたくさんやったところで絶対廃れないということが分かったからです。3千人、4千人がやってもなんともない。その怖さが全くないことが分かったんです。

そして、もつというと、こういう時代だからこそ、健全な自尊心を持って、幸せなパートナーシップを手に入れて、輝いている女性が増えていくことが必要とされていて、特に高齢化だとか、少子化だとか、子どもの虐待だとか、いろんな社会問題が増えていく中で、日本の社会にもかなりマッチしていると思ってるんですね。

まあ、未来を完璧に予測できるわけではありませんが、わたしがお伝えするやり方で幸せなパートナーシップを手に入れた女性は、おそらく10年たっても、20年たっても、シワシワのおばあちゃんになっても、パートナーに大切にされて、子どもさんたちやお孫さんたちにも慕われ、地域の人達にも愛される、カワイイおばあちゃんになって、幸せな人生を送るんじゃないかなという風に見ています。

だから、自分のノウハウを公開しても全然怖くないし、むしろ広めるべきだと思うようになったんですね。

でもまあ冷静に考えれば、ただパートナーができるだけじゃなくて、10年、20年先まで幸せで愛される女性として生きられるパートナーシップ構築法って、ほとんどないんですよ。

特に今ネットで出回っているような男性の攻略法なんかで「愛されなんちゃら」ってあるでしょう？

少し前は「小悪魔なんちゃら」とかいうのもありましたよね？  
ああいう小手先のモテテクニックが、5年後10年後通用するか？  
おばあちゃんになっても変わらず大切にされる女性でい続けるために使えるか？  
正直、答えは「NO」だという気がするんですよね。

だから10年後、20年後、ヨボヨボになっても大切にされるっていうのは、小手先のノウハウじゃ絶対無理だっていうことですし、わたしがお伝えしているこのパートナーシップ構築法も、かなり計算して、だれにでもできるレベルまで落とし込んで、再現性を高くしたっていう。  
その結果、今までに幸せな恋愛を一度もしたことがなかった人だったとしても、ムリなく自分に本当にあったパートナーを引き寄せられるようにまで簡単になったわけです。

センスのいい人であれば、一年もしないうちにスルスルッとパートナーができてしまうんじゃないかな。  
そして10年後、20年後まで変わらず大切にされ愛されるわけで、こういったパートナーシップ構築法は、恋愛カウンセラーやコーチを名乗る人は多くても、業界には今までなかったと思うんですよね。

いま、世の中には簡単にモテる系の情報が本当に多く流れていますが、ほとんどウソで、使い物にならないじゃないですか。

そういう中で、私自身もけっこうイイトシになってからパートナーができて結婚して大切にしてもらってますし、それはわたしのクライアントさんたちも同様です。

だから自信を持って言えるんですが、これは恋愛・婚活業界にはこれまでにないことだとおもうんです。これは初だと思ってます。こういうノウハウを教えられるのは。

だから、ちょっとまだあんまり言いたくないんですけども、本当に面白いものですし、報われたい恋愛を繰り返してきた人ほど、恋愛に対する価値観がまるっと変わってしまうくらいのビッグチャンスになると思いますんで、本当はもっと話したいのですが、ちょっと長くなったので、続きは次の音声にします。

もしあなたが、いままで男性と友だち以上になったことがなかったとしても、大切にされない報われない恋愛ばかりくりかえしてきたとしても、お父さんお母さんが仲が悪くて、幸せなパートナーシップのお手本が残念ながらなかったとしても、20代半ばで婚約破棄されて、その後、出会いがなくて、30代以降は、こんな自分でも女性として求めてくれるならと、「妻とは別れるから」っていう男性の言葉を信じて耐えて待ち続けては裏切られるということを繰り返してきた、精神的にボロボロになっていた59歳の女性でも、これからお話するやり方で幸せなパートナーシップを手に入れていますので、安心していただけたらと思います。